令和２年度

学校が元気に！地域が元気に！

コミュニティ★スクールだより　No.４

かほく市立高松中学校
校　長　　酒井紀幸
学校ＣＮ　藤本深帆

７月２１日　喜多ぶどう園見学

１年生が、今年度初めてのコミュニティ・スクール事業として、南新町にある「**喜多ぶどう園**」へ見学に行きました。１年生の総合的な学習の時間「**高松特産ぶどうを地域の人と育てよう**」の学習の一環です。広い畑に入ると、たくさんのぶどうが実り、あまい、いい香りが漂っています。

ぶどう園の**喜多さん、高松ぶどう生産組合組合長の大田さん、ＪＡ石川かほくの櫻井さん**から、高松ぶどうについてのお話しを伺いました。

１９１９年に高松で始まったぶどうの栽培、現在は５６名の生産者が２１ヘクタールの畑で生産されています。その広さは、イオンモールかほく（５ヘクタール）の４個分に相当するそうです。













「**高松ぶどう**」は、デラウェアの中でも実が大きく（１円玉の大きさ）とても甘いのが特徴です。他のデラウェアの出荷基準は糖度１８度以上ですが、「**高松ぶどう**」は１９度以上を基準としています。今年は、初めて台湾にも出荷されたそうです。

さて、喜多さんのご厚意で、ぶどうを試食させていただくことになりました。喜多さんが大切に育てられたぶどうをみんなで感謝していただきました。甘くて大粒でとてもジューシーなぶどうが口いっぱいに広がり、自然と笑顔になりました。











美味しいぶどうをいただいた後は、質問タイムです。元気よく、たくさんの手が挙がり、大田さん、喜多さん、櫻井さんに、答えていただきました。

最後に生徒代表が、「今日学んだことをしっかりとまとめに書き留め、今後のぶどう学習に生かしていきます」と挨拶してくれました。

大田さん、喜多さん、櫻井さん、暑い中ありがとうございました。

第１回学校運営協議会が開催されました

７月６日（月）１９時から「令和２年度　第１回学校運営協議会」が開催されました。今年度も８名の運営協議会委員さんと一緒に協議をすすめていきます。

委員さんそれぞれから、子供達に寄り添った温かいご意見を頂きました。

新型コロナウイルスの影響で中止や延期になっている行事が多いですが、防止策を講じながら、安全に取り組めるよう、企画・実施していきたいと思います。

地域のみなさまのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。